



ドロオ



キミも第2のエジソンに!

ホバークラフト・燃料電池キャリアカーの試乗もあります!



ジューッ



小中学生のための

なでなで!



見て、さわって

工学技術

ぽかっ ぽかっ

新潟大学工学部ではいったいどんな研究をしているのでしょうか? 「見て、さわって工学技術」では、そんな疑問にズバリ!おこたえます。

4つのコース全てを体験できます。

見て、さわって工学技術のおもしろさを楽しんでください。

ピカッピカッ

グラッグラッ

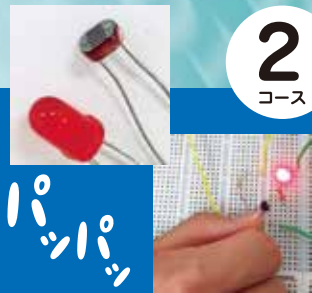
1
コース



LEDをつかって光の実験をしよう

LED(発光ダイオード)を7色に光らせる発光器を自分で作って、光の実験をしましょう。赤、緑、青のLEDをまぜて光らせると、何色に見えるのでしょうか? 作った発光器は持ち帰ることができます。

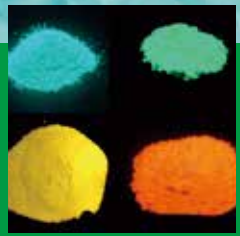
2
コース



暗くなると光る? 不思議なライトを作ってみよう!

スマートフォンの中には外の明るさにあわせて画面の明かりを調整するセンサーが入っています。そのセンサーを用いて周囲が暗くなると自動的に光るライトを作ってみましょう。

3
コース



電子レンジやまぜるだけでピカピカ光る発光体を作ってみよう

原料をまぜるだけや電子レンジで数分間チンするだけで、さまざまな色にピカピカ光る発光体を作れます。テレビや明かりが光るしくみや宝石がきれいな理由を学んでみよう。

4
コース



地震に負けない家を考えよう

地震のときには建物が大きくゆれて壊れてしまうことがあります。どうしたら地震に負けない家が作れるのかを考えるために、紙で家の模型を作って、ゆれかたを見てみよう。

2019.9.28[±]

新潟大学総合教育研究棟

12:30-16:00 (受付12:30~12:50)

主催/新潟大学工学部

後援/新潟市教育委員会, 新潟市小学校長会, 新潟市中学校長会

参加募集人数/小学校5, 6年生及び中学生 80名(先着順)

お申し込み・お問い合わせ/裏面をご覧ください

しめ切り/2019年9月11日(水)

新潟大学まで
列車・バスをご利用の方

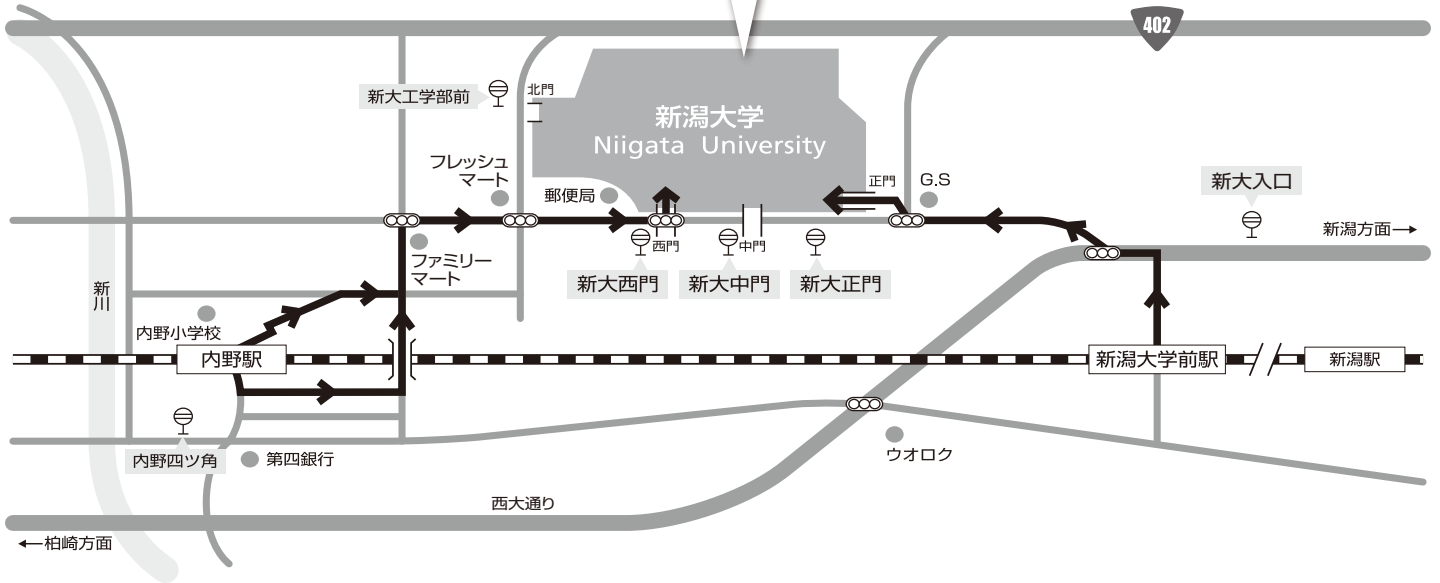
列車利用

- 新潟駅～新潟大学前駅
所要時間約20分／
下車徒歩約25分

バス利用

- 新潟駅～新大西門
所要時間約55分

※駐車場は限られておりますので、出来る限り公共交通機関をご利用願います。



お申し込み方法

往復はがきで9月11日(水)までにお申し込みください。参加費は無料です。
(先着順となりますので、定員となりしだい、締め切らせていただきます。申込を締め切った際は HP にてお知らせいたします。)

- 必ず往復はがきを使用してください。(普通はがきは無効となります。)
- ご兄弟等複数でお申し込みの場合でも、参加者1名につき1枚の往復はがきでお申し込みください。
- 記入漏れ等不備により、受付できない場合がございます。
- 9月18日(水)頃、返信はがきにて通知いたします。

〈記入例〉往復はがきの表面	返信はがきの裏面	返信はがきの表面	往復はがきの裏面
<p>郵便往復はがき</p> <p>62 950-2181</p> <p>往信</p> <p>新潟市西区五十嵐2の町 八〇五〇番地 新潟大学工学部学務係 「見て、さわって工学技術」係</p>	<p>※何も書かないでください。</p>	<p>郵便往復はがき</p> <p>62 □□□-□□□□</p> <p>返信</p> <p>参加者の住所 参加者の氏名</p>	<p>見て、さわって工学技術</p> <p>住所 電話番号 参加者氏名(ふりがな) 同伴者氏名(ふりがな) 学校名・学年</p>

記入漏れ、書き間違えのないようお願いします。
同伴者・・・当日参加者と一緒に見学される保護者の方やご兄弟等(同伴者がいない場合は「同伴者なし」と記入の上、申込願います。)

お問い合わせ先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学工学部学務係
TEL.025-262-6709 (ダイヤルイン) FAX.025-262-7010
URL.<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/>

